



奈良県感染症情報

令和5年 第20週(5月15日～5月21日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.50	(7.06)	↗	↑	↗	↓
2	RSウイルス感染症	3.79	(2.65)	↑	→	↑	↑↑
3	新型コロナウイルス感染症	3.33	(2.55)	※	※	※	※
4	ヘルパンギーナ	1.71	(0.29)	↑↑	↑↑	↑↑	→
5	A群溶連菌咽頭炎	0.94	(0.97)	↑	↑	↑	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

※新型コロナウイルス感染症の増減は、第24週から表示できます

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の報告数がやや増加しています。RSウイルス感染症も増加が見られるので注意が必要です。手洗いなど、基本的な感染予防を心がけてください。

新型コロナウイルス感染症の報告数は第19週よりも増えており、動向を注視しています。

ヘルパンギーナの報告数が急増しました。ヘルパンギーナは、いわゆる「夏かぜ」の代表的疾患で、主な原因はコクサッキーA群ウイルスであることが多いです。ウイルスは唾液、鼻汁、便などに含まれ、感染経路には咳やくしゃみによる飛沫感染と手などを介して口、目の粘膜に侵入する接触感染があります。症状は、2～4日の潜伏期間の後、突然の発熱に続き咽頭痛、口腔内の水疱や発赤が現れます。水疱が破れると痛みを伴い食事や水分を摂ることが難しくなるため、食事を柔らかく薄味にするなど工夫して水分補給することが大切です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

COVID-19感染症は少数あり。RSウイルス感染症はCOVID-19より多い。

ヘルパンギーナ例があった。感染性胃腸炎は続いている。インフルエンザは無かった。

紹介した入院例ではパラインフルエンザが検出されていた。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

発熱、咳嗽の例が増加、幼稚園児が多くRSなど検査実施せず。

咳嗽は頻回、痰がらみ、経過遷延例も多い。家族内感染もあり、母子例もあった。

COVID-19は再びわずかに増加。8ヶ月の発熱を主訴の例で、問診により家族中短期の発熱があり、結果、児はCOVID-19陽性であったが、軽症経過でCOVID-19の認識が薄く丁寧な問診が必要。

インフルエンザは減少した。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

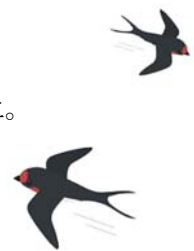
COVID-19感染症は増加傾向がみられだした。小児での症状は普通感冒と変わらず。

インフルエンザは減少しているが、まだA型が散見される。

RSウイルス感染が増加。乳幼児での入院例も多い。

パラインフルエンザ3型やヒトラノウイルスもみられる。

ヘルパンギーナ、アデノウイルス感染もみられだした。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 20 週 5 月 15 日 ~ 5 月 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ	51 (0.93)	6 (0.43)	3 (0.21)	8 (0.73)	31 (3.10)	3 (0.50)		
新型コロナウイルス感染症	183 (3.33)	37 (2.64)	54 (3.86)	28 (2.55)	39 (3.90)	25 (4.17)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	129 (3.79)	14 (1.56)	20 (2.22)	23 (3.29)	68 (11.33)	4 (1.33)		
咽頭結膜熱	13 (0.38)	2 (0.22)	1 (0.11)	7 (1.00)	3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	32 (0.94)	8 (0.89)	11 (1.22)		11 (1.83)	2 (0.67)		
感染性胃腸炎	255 (7.50)	52 (5.78)	74 (8.22)	34 (4.86)	91 (15.17)	4 (1.33)		
水痘								
手足口病	13 (0.38)	1 (0.11)	9 (1.00)	2 (0.29)	1 (0.17)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	16 (0.47)	5 (0.56)	3 (0.33)	5 (0.71)	3 (0.50)			
ヘルパンギーナ	58 (1.71)	6 (0.67)	5 (0.56)	15 (2.14)	31 (5.17)	1 (0.33)		
流行性耳下腺炎	3 (0.09)		2 (0.22)			1 (0.33)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)	1 (0.33)		5 (2.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核9件(奈良市6、郡山1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1)、 梅毒2件(郡山1、中和1)

❖ 第20週のトピックス ❖

サル痘について(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/monkeypox_00001.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1	1	1	3	2	1	2	5	1	3	5	1		1			1		28	4390	
	女					1	7	1	1	3	1	1	2	1	4	1						23	3789	
新型コロナウイルス感染症	男	1	2	2	1		1	1	1		1	2	3	6	8	5	8	9	10	13	10	84	142	
	女		3						2			1	9	8	11	16	10	20	6	9	3	99	181	
RSウイルス感染症	男	2	8	20	5	16	11	1	1	1												65	375	
	女	2	11	18	13	9	7	3	1													64	302	
咽頭結膜熱	男			3	1	1	1	1		1												8	71	
	女		1	1	1	1	1	1														5	48	
A群溶連菌咽頭炎	男			1		2	6	2	2	2			1		1							17	152	
	女					1	3	1	5	1	1		1		2							15	96	
感染性胃腸炎	男		15	17	14	27	17	11	15	6	6	7	4	2	2							143	2144	
	女		9	15	14	10	12	10	3	6	6	4	4	1	10							112	1740	
水痘	男																						17	
	女																						12	
手足口病	男			3	2		2															7	70	
	女		1	3	1	1																6	57	
伝染性紅斑	男																						3	
	女																						3	
突発性発しん	男	1		6	1	1																9	96	
	女		5	1	1																	7	72	
ヘルパンギーナ	男			5	5	7	4	1	2													24	47	
	女			6	6	3	10	5	3				1									34	50	
流行性耳下腺炎	男						1															1	5	
	女												1		1							2	7	
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							2
流行性角結膜炎	男			1													1					3	29	
	女								1										1			3	38	
細菌性髄膜炎	男																						3	
	女																						3	
無菌性髄膜炎	男																						1	
	女																						2	
マイコプラズマ肺炎	男																						1	
	女																							
クラミジア肺炎	男																							
	女																							1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							1
	女																							1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

